

## 公民館笑顔あふれる絆づくり推進事業

# 『立岩ダツシュ村』農業体験学習 事業概要

### <目的>

子どもの豊かな人間性や社会性を育むためには、自然体験をはじめとして様々な体験活動を行うことが極めて重要である。中でも、継続した体験活動は子どもの生活や学習における意欲や集団の一員としての態度など、基礎的な「人間力」の育成を支援する手段として有効であると考えられている。

### <事業化の3方針>

- ①筋肉痛を伴う程度の学習・・・汗水垂らして活動する機会の創出
- ②継続して物事を遂行する学習・・・物事を諦めず根気よくやり抜く力の育成
- ③人・自然にふれあう学習・・・人・自然の温かさ・厳しさを実感する機会の創出

### <事業内容>

立岩地区の自然環境の中で、年間を通して、米づくりや野菜づくり、しいたけ栽培、炭づくり、販売体験をすることにより、子どもの社会性や豊かな人間性を育むとともに、地域の活性化を図る。

- ・対象：参加を希望する小学校4～6年生(42名程度)
- ・実施時間：土・日曜日、夏季休業中の内の毎月1回(原則、第4別館から送迎)
- ・実施主体：「立岩ダツシュ村」事業推進委員会(事務局:立岩公民館)
- ・構成団体：立岩公民館、愛媛大学社会共創学部農山漁村マネジメントコース、市PTA連合会

### <期待する効果>

- ① 知的能力の育成  
「応用力」「思考力」「創造力」
- ② 社会・対人関係力の育成  
「コミュニケーションスキル」「リーダーシップ」「公共心」「規範意識」  
「他者を尊重し切磋琢磨しながらお互いを高め合う力」
- ③ 自己制御力の育成  
「意欲」「忍耐力」「自分らしい生き方や成功を追求する力」